

MAR
23



令和5年度 主催事業

マンスリー／ファミリー

ネイチャーゲームのご報告



参加家族：2組（4名）、職員・スタッフ3名

3月テーマ「春雨の日のネイチャー遊び」



暦は「春分」となり、桜のつぼみがふくらみ、いつ咲くのか楽しみな時期です。そんな春を感じたいと、森の中でネイチャーゲームをしたかったのですが、あいにくの雨で、フィールドワークが十分にできない日となりました。

参加者もお天気のせいか、キャンセルが多く、2家族4人でした。ご家族のリクエストに応じながらの今年度最後のネイチャーゲームを行いました。

はじめは、室内で、クイズやパズルで動物について、知る活動をしました。ヒントを出し合ったり、話し合ったりしながらしていると、身近な動物の今まで知らなかったことがもっとわかるようになって、楽しかったです。お母さんが子どもの頃、コウモリを飼っていたというのを知って、びっくりしました。



室内ばかりじゃおもしろくない。雨でも野外にGOです。傘をさして、カモフラージュしているものを見つけました。なかなか見つからずに、みんな苦戦をしていました。これも雨の音や雨粒などの影響もあるのでしょうか。そのまま、森の中へ。スポンジのようなふかふかの地面を感じたり、森の中の雨の音を聞いたりして、雨の森散歩を楽しみました。いっぱい濡れましたが、心地よい体験でした。

最後は、自然の家にたくさん実がなっているキンカンのジャムをクラッカーにつけて食べながら、記念のフォトフレーム作りをしました。少人数でしたが、たっぷり自然に親しんだ一日となりました。

来年度もファミリーネイチャーゲームは、身近な自然を感じて、感性を拓き、豊かな心を育む活動を行っていきます。ご参加をお待ちしています。